

評価細目の第三者評価結果(府社協独自基準)

判 断 基 準 項 目	評価結果
-------------	------

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-2 人材の確保・養成

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。

Ⅱ-2-(3)-④ 専門資格取得の促進が行われている。

a

評価機関コメント

資格取得のための配慮はされていますが、更に積極的な支援が期待されます。

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

Ⅲ-1-(3)-④ 家族とのコミュニケーションを図っている

a

評価機関コメント

施設通信発送時に近況を家族に定期的に伝えるとともに、普段から職員間でコミュニケーションの大切さを共有し理解しています。

Ⅲ-2 サービスの質の確保

Ⅲ-2-(4) 情報開示が適切に行われている。

Ⅲ-2-(4)-① 情報開示を行っている。（対象：利用者・家族も含む世間一般）

a

評価機関コメント

掲示板に事業計画・報告書・予算書・決算書などを掲示し、いつでも誰でも閲覧できるように整備されています。また、広報誌の発刊やホームページの公開が行われています。今後は地域へのより詳細な情報伝達が期待されます。

Ⅲ-3 サービスの開始・継続

Ⅲ-3-(1) サービスの開始が適切に行われている。

Ⅲ-3-(1)-③ サービスの開始時に利用者が抱える不安感を軽減している。

a

評価機関コメント

利用者受付対応手順に従って、利用者や家族が不安感を感じないよう配慮されています。また、職員の共通理解のもと対応されています。

Ⅲ-4 サービス実施計画の策定

Ⅲ-4-(3) 介護サービス導入・実施時の対応

Ⅲ-4-(3)-① 介護保険サービス導入時の支援が適切になされている。（外部サービス）

a

Ⅲ-4-(3)-② 個別ニーズに対応した特別サービスを実施している。（ケアハウス）

非該当

評価機関コメント

同敷地内に居宅介護支援事業所や訪問介護事業所があり、迅速に対応されています。また、介護保険サービスで対応できない部分は、施設職員が施設サービス計画に基づきサービスを提供されています。

評価対象Ⅳ 良質な生活の確保と生活環境への具体的取り組み

Ⅳ-1 生活支援サービス

Ⅳ-1-(1) 様々な生活場面における生活支援サービスの提供

Ⅳ-1-(1)-① 外出の機会の確保が行われている。	a
Ⅳ-1-(1)-② 購買の機会を支援している。	a
Ⅳ-1-(1)-③ 通信の自由が確保されている。	a
Ⅳ-1-(1)-④ 金銭管理が困難な利用者に配慮されている。	a
Ⅳ-1-(1)-⑤ 快適な生活空間の確保。	a
Ⅳ-1-(1)-⑥ 快適な食事の提供について。	a
Ⅳ-1-(1)-⑦ 入浴について。	a
Ⅳ-1-(1)-⑧ アクティビティサービスについて。	a

評価機関コメント

利用者の外出、外泊の自由は認められており、「歩こう会」で近くを散歩したり普段参加されない利用者にも外気浴の機会に配慮されています。

日常生活の購買については必要に応じて代行や付き添いが行われています。また、2ヶ月に1回ショッピングデーが実施されています。

相談室に電話が設置され、プライバシーの保護にも配慮されています。要請があれば電話や手紙の投函代行も行われています。

金銭管理が困難な利用者に対し、預かり金管理規程に基づき金銭管理が行われています。長らく親しんだ持ち物は、火災の原因になるもの以外、自由に持ち込みが可能です。

娯楽室の改造により採光・ウッドデッキも設置され、中庭で利用者がくつろげるよう温かい空間作りに配慮されています。

食事については、季節の旬のものを取り入れたり、選択メニュー・バイキング方式・一人鍋を取り入れたり食事に変化を持たせており、給食会議において快適な食事の提供を心がけています。

入浴は週4回可能で、心身の状況に応じて時間外の入浴に配慮されています。見守りや介助も行なわれています。

年間行事を利用者とともに考え、日々のクラブ活動も充実しています。介護予防や閉じこもり防止の観点から、参加を促す取り組みも行われています。

一部バリアフリー対応のリニューアルもされていますが、食堂や脱衣室等共有スペースの狭さは否めません。今後は、ハード面での更なる改善を進めると共に、サービス面に特色を出されてはいかがでしょうか。

IV-2 看護・医療サービス

IV-2-(1) 看護・医療サービスとの取り組みと連携

IV-2-(1)-① 看護・医療との協力体制が整っている。	a
IV-2-(1)-② 健康管理が適切に行われている。	a
IV-2-(1)-③ 入退院時の対応が適切である。	a

評価機関コメント

嘱託医による利用者定期健康診断を年2回、レントゲン検診を年1回実施し、健康管理に努めるとともに、家族との連絡も密にされています。また病院との協力体制も整い、入退院の対応が適切に行えるよう看護・医療との連携に努めています。